

地域住民と連携した授業の実施

湯田小学校の学校だより「あげひばり」より抜粋



EPISODE87 ◆19日に湯田地区愛育会の皆様をお招きして、1年生を対象に昔の遊びをたくさん教えていただきました。「かるた」「けん玉」「紙ふうせん」「羽子板」に挑戦した1年生。昔ながらのお正月の遊びを待ち時間なしで存分に楽しんでいました。

こんな遊びのプロとも言える愛育会の皆様は、昔の遊び伝承人として湯田小の「宝」となっています。1年生に昔の遊びの火がついて、冬休みに楽しむのもいいかもしれませんね。

1年生 昔の遊び



2年 折り紙教室



EPISODE82 ◆2年生を対象に、8名の湯田地区愛育会の皆様による折り紙教室が行われました。折り紙は、典型的な正方形のモデルで、気軽に簡単に使える教材の一つですが、むしろ教材と考えずに、手を使いながら考えながら、正方形を他の形に変身させるおもしろさを楽しむものと考えた方がいいかもしれません。この日はリースづくりに挑戦した2年生。

愛育会の皆様による折り紙教室は、今から30年度程前の平成4年の親子活動からスタートしたという記録が残っています。毎年毎年ありがとうございます。



EPISODE78 ◆湯田地区子どもクラブ指導者連絡協議会の皆様による「風車づくり」が4年ぶりに行われました。地域諸団体の皆様による学習支援が再開されています。12月には「おりがみ教室」や「ほうとうづくり」「昔の遊び」などが予定されています。子どもたちの豊かな学びのために、誇るべき湯田地区の**地域力**を是非お借りできれば幸いです。

4年生 風車づくり



6年 ほうとうづくり



EPISODE83 ◆6年生を対象に、11名の湯田地区食生活改善推進委員の皆様による**ほうとう**と恒例の**さわやかゼリー**づくりが行われました。

毎回感じていたことですが、とかく外部の方が校内に入る時には、どうしても学校主導となり、諸対応に追われることが多い中、本校の場合は、どの団体の皆様も「勝手知ったる湯田小」の如く、準備から片付けまですべてくださりとてもありがたいです。CS(コミュニティ・スクール)の本来あるべき体制が既に整っていると感じています。こんなことが、実は先生方の働き方改革にもつながっています。